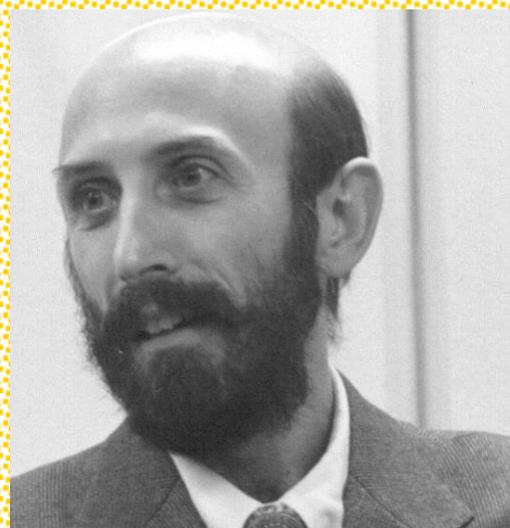


「自分らしい理想の最期」 ～生と死を考える～

日本の伝統文化では、在宅で大家族に囲まれながら、死の看取りを行ってきましたが、戦後数十年の間に、死の看取りは在宅から病院、大家族から医療従事者へと大変貌。「終末期への上手な向かい方や過ごし方、死別の受容のプロセスまで、日本の伝統・文化には、多くの素晴らしい智慧がありますね」と指摘されるカール・ベッカー教授。あなたの「自分らしい理想の最期」を一緒に考えてみませんか。

**講師：京都大学こころの未来研究センター
教授 カール・ベッカーさん**



日時：平成27年11月1日（日）

13時～16時20分（受付開始12時）

会場：シルクホール（京都産業会館8階 詳細裏面）

定員：750名 **参加費無料（要申込・詳細裏面）**

協会会員以外の方歓迎、ぜひご参加ください。

プログラム

● **開催の挨拶：13時～**

長尾 和宏（一般財団法人日本尊厳死協会副理事長・関西支部長）

● **講演：13時30分～15時**

カール・ベッカーさん講演会

『自分らしい理想の最期～生と死を考える』

● **懇談会：15時20分～16時20分**

会場の皆様、講師、協会の理事との意見交換会です。講演に関するご質問、日本尊厳死協会、リビングウイルなど・・・聞きたいことをみんなで考えましょう！



主催：一般財団法人日本尊厳死協会関西支部

後援：京都府（申請中）京都市（申請中）（一社）京都府医師会（申請中）（社福）京都府社会福祉協議会、（一社）京都府訪問看護ステーション協議会、京都新聞社、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞京都総局（順不同）

お申込み方法は裏面をご覧ください

会場:シルクホール(京都産業会館8階)

市バス・四条烏丸(京都産業会館前)

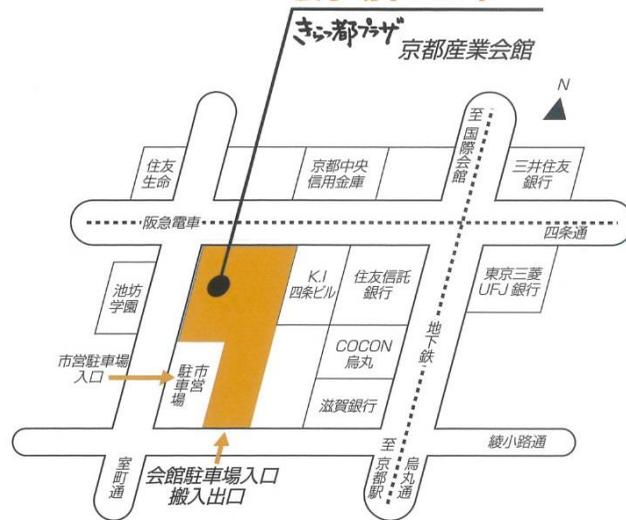
市営地下鉄・烏丸四条駅、阪急電車・烏丸駅

(26番出口京都産業会館地下入口直結)

〒600-8009 京都府京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町80番地

電話:075-211-8341

シルクホール(8F)
展示場(8・9F)



講師・カール・ベッカーさんのプロフィール

1951年米国シカゴ市生れ。京都大学こころの未来研究センター教授、兼大学院 人間・環境学研究科教授。環境を含む生命倫理、医療倫理等の研究で国際的に活躍。日本宗教学会理事、日本生命倫理学会理事、日本人体科学会理事、自然治癒研究協会理事、生存科学会評議員等。

著書に『死の体験』『生と死のケアを考える』(双方:法蔵館)、『「脳死」と臓器移植』(梅原編、朝日文庫)、『愛する者の死とどう向き合うか』『愛する者は死なない』(双方:晃洋書房)等多数。

《参加申込方法》

「FAX」「Eメール」「はがき」にて受け付けております。

ご応募は定員になり次第、申込み終了とします。

個人情報とは申込受付と定員に達した場合のお断りの連絡に使用する以外の目的には一切使用いたしません。

★Eメール: kansai@songenshi-kyokai.com

☒ 関西支部ホームページからも申込みできます。

件名に「11月1日 講演会参加希望」、
本文には下記4点をご記入ください。

1. 氏名(ふりがな) = 複数でのご参加の場合は参加人数もご記入ください
2. 住所〒
3. 電話番号
4. 会員、非会員

★はがき: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-46 新大阪北ビル702

一般財団法人 日本尊厳死協会 関西支部

「11月1日 講演会参加希望」とお書きいただき、下記4点もご記入ください。

1. 氏名(ふりがな) = 複数でのご参加の場合は参加人数もご記入ください
2. 住所〒
3. 電話番号
4. 会員、非会員

★FAX: 06-4866-6375

こちらの申込み用紙に必要事項をご記入の上、送信ください。

FAX番号 06-4866-6375

氏名(ふりがな) = 複数でのご参加は代表者

参加人数()名

参加者のうちの会員数()名

住所〒

電話番号

FAX番号